

中学生・高校生経営指針作り

TEC予備校は大学受験指導サービスを通して20年以上、中学生・高校生とかなり密度濃く付き合ってきました。勤勉・純粹・礼儀正しい伝統を受け継いでいるお陰で、基本的・平均的には世界でもよい性質をもった若者と信じています。

かれらに足りないのは、自分のことを分かった上での、「人生への意志決定」なのです。つまり、中学生・高校生経営指針書とは、自己分析をした上で自分の生き方・進路・受験への意志決定を示した書なのです。

若者は経営指針を定めることで、自信と心の平穏を手に入れて人生を切り拓くことが可能です。さらには、大学で・実社会で・国際舞台で人の話を十分聞いた上で、自分の意見が堂々と表現できる大人に育つはずです。

若者の大学受験合格への道と実社会での成功の共通土台は経営指針書にあると信じます。よって、TEC予備校は経営指針作りを生徒指導のスタートとしました。



TEC予備校の目的理念

「活力ある地球社会を創るため、個人の才能の開花を助けます」

TEC予備校の行動理念



- 1 知性を磨くことを通して、若者の将来設計をする Life Planning Company です。
- 2 自立した人間、リーダーシップのとれる人間を育てます。
- 3 有用かつ愛される人材と文化を徳島から世界中に送り出します。
- 4 仕事を通して、私たちは自己の才能を美しく開花させます。
- 5 他人、他社にとって、TECと関わることが喜びとなる存在になります。

テックの経営理念を踏まえた上で、社員一人ひとりが自分の使命・役割を示した「社員経営指針書」を作成します。ここでは自分の才能・経験・夢を反映させたいと、生徒・保護者とどう接していくかを示します。